

平成 21 年 3 月 4 日

内閣総理大臣	殿
内閣官房長官	殿
衆議院議長	殿
参議院議長	殿
厚生労働大臣	殿
財務大臣	殿

細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会

代表 田中 美紀

副代表 武内 一

事務局長 高畑 紀一

要望書

幼い子どもを持つ保護者が導入を待ちわびたヒブワクチン（アクトヒブ[®]）
昨年の 12 月 19 日の発売から 2 カ月が経過し、すでに供給量が不足の事態に陥
っております。

以下の内容について具体的な検討と対策を早急に進めていただけますよう、切
に要望いたします。

記

1. 速やかにヒブワクチン（アクトヒブ[®]）を予防接種法による定期接種対象疾
患（一類疾病）に位置づけること、またその時期を明確に示すこと。
2. 現行の任意接種から定期接種化へのガイドラインを一日も早く策定し、具体
化すること
3. 現在の供給不足を解消するため、製薬企業に対し速やかな対策を講じるよう、
指導監督を行うこと。